

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
北本市	北本市	令和 2 ～ 令和 7 年度	令和 3 ～ 令和 7 年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※ 1) (令和 年度)	目標 (割合※ 1) (令和 年度) A	実績 (割合※ 1) (令和 年度) B	実績/目標※ 2
排出量				
事業系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
1 事業所当たりの排出量	t	t (%)	t (%)	%
生活系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
1 人当たりの排出量	kg/人	kg/人 (%)	kg/人 (%)	%
合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t (%)	t (%)	%
再生利用量				
直接資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
総資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t (%)	t (%)	%

※ 1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量＋集団回収量に対する割合を記載。

※ 2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載。

(生活排水処理)

指 標		現 状 (令和元年度)	目 標 (令和7年度) A	実 績 (令和7年度) B	実績/目 標※ 3
総人口		66, 230	62, 367	64, 997	—
公共下水道	汚水衛生処理人口	53, 008	53, 324	53, 277	99. 9%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	80. 0%	85. 5%	82. 0%	36. 4%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	0	0	0	0%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	3, 691	9, 043	4, 081	45. 1%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	5. 5%	14. 5%	6. 3%	8. 9%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	9, 531	0	7, 639	— %

※ 3 (実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載

未処理人口の「—」は、分母がゼロになるため。

公共下水道の汚水衛生処理人口について、現状・目標・実績共に下水道区域内人口と合併処理浄化槽処理人口を合わせた数値を記載している。

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの		生活排水対策	北本市	・既存浄化槽使用者への適正管理の啓発及び合併処理浄化槽への転換に対する補助制度の周知を図る。	R3~R7	・市の広報紙やホームページにて補助金制度の周知を図り、合併処理浄化槽への転換を推進した。
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの		浄化槽設置整備	北本市	・浄化槽整備区域において、専用住宅の既存単独浄化槽などから合併処理浄化槽に転換する設置者に補助し、整備を図る。	R3~R7	・合併処理浄化槽への転換実績 R3：25基 R4：29基 R5：18基 R6：5基 R7：10基 合計：87基
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

(生活排水処理)

令和3年度から令和7年度までの整備基数を150基としていたが、実績は87基と整備予定基数を達成できなかった。
汚水衛生処理率は、令和元年度実績の85.3%に対して、令和7年度における目標値である100%を下回り、88.2%にとどまった。
個別の目標の達成状況については、公共下水道、合併処理浄化槽等が目標を達成しなかった。
土地地区画整理事業の事業計画の変更や、浄化槽転換および転換補助金についての周知不足が要因と考えられる。
また、未処理人口は公共下水道、合併処理浄化槽の普及により着実に減少している。
未達成の項目があるため、改善計画書を別添のとおり作成する。

(都道府県知事の所見)

公共下水道は2.0ポイント上昇し、目標を達成している。
合併処理浄化槽等は、0.8ポイント上昇したが、目標は達成しなかった。
未処理人口は目標には達しなかったが、1,892人減少し、着実に汚水未処理の解消が進んでいる。